



「ボイストレーニング」の皆さんと講師の勝又晃さん＝馬田広巨撮影

カンツォーネを歌う 勝又晃 9 / 29夕  
 ドイツ歌曲を歌う 栗林朋子 9 / 8屋  
 シューマン「異郷で」三浦泰子 10 / 19屋  
 英語でポップス 高田なみ 9 / 29屋  
 呼吸と発声 高田なみ 10 / 1～月屋  
 懐かしのメロディー 長島和美 11 / 15朝  
 ジャズ 竹中ひろみ 10 / 1～月屋夜  
 美しく歌う歌曲※ 山本ひで子 火屋  
 ゴスペルを歌おう※ 川島智子 火夜  
 やさしいシャンソン※ 小川景司 水夕

**正しい歌唱法で歌を楽しむ** 湘南

歌うことは気持ちがいい、リフレッシュするだけでなく、喉も鍛えられ健康につながります。心と体に潤いと充実感をもたらす歌を楽しみましょう。

正しい発声で声帯に負担をかけず心地よく歌うには、ちょっとしたテクニックが必要です。各ジャンルのプロの歌手が歌唱法をわかりやすく指導します。

ピアノの伴奏にのせて、歌う喜びを一緒に。



青山俊董さん

**悔いない人生 知恵を説く** 湘南

人生を悔いなく生きるには、もう一人の自分への旅とは。米国各地での巡回布教など、禅の普及に努める曹洞宗大教師・愛知専門尼僧堂堂長の青山俊董さんが生きる知恵を説きます。

「もう一人の自分を育てる」は9月14日金屋。



長尾和宏さん

**平穏な最期へ 準備と知識は** 湘南

いつかくる人生の最期を自宅で苦痛なく迎えたい。平穏死を叶えるために必要な、本人や家族の準備や知識を、千人以上の在宅患者を看取ってきた長尾クリニック院長の長尾和宏さんが話す「よい在宅医の選び方」。11月16日金夕。

### 秋の講座 きょうから受け付け

#### 落合さんが語る 心の開放

横浜

作家落合恵子さんの21年ぶりの小説が話題です。認知症を患った母の介護とみどり、愛する人たちの別れを経た72歳の女性が、老いと真摯に向き合い、心を開放していく姿が描かれています。

作品を通して伝えたかったことを、落合さん自ら語ります。「泣きかたをわすれていた」は10月12日金夕。



落合恵子さん © 神ノ川智早

#### 選句会 選者の俳句論も

横浜

秋のひとつき、俳句に親しむ人たちが集う公開選句会を開催します。

現代俳句界を代表する選者が、事前に投稿された作品すべてに目を通し、20句ずつ選評、意見を交わし合います。宇多喜代子さん、長谷川權さん、正木ゆう子さん、3人の選者が繰り広げる俳句論に耳を傾け、その世界観に触れるのも楽しみです。

「横浜 公開選句会」は11月20日囚屋。投句方法はお問い合わせください。投句なしでも参加できます。

「横濱 公開選句会」は11月20日囚屋。投句方法はお問い合わせください。投句なしでも参加できます。



宇多喜代子さん 長谷川權さん 正木ゆう子さん

旧第一銀行横浜支店



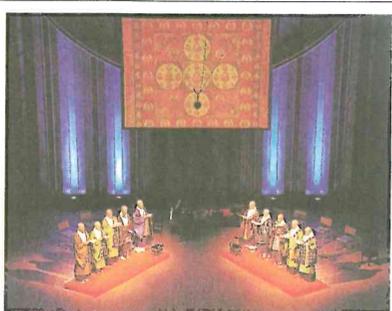
自然豊かな地に、時を超えて西洋文化と深い歴史が息づきます。私たちが暮らす神奈川、横浜を再発見する

たずまいが美しい建築群を横浜国立大特別研究教員の菅野裕子さんと歩きます。

「横浜・近代建築散歩」は11月13日囚屋。地形学者の目代邦康さんが解説する「神奈川の地形」は12月8日囚屋。専修大教授の高久健二さんが多摩川流域に点在する古墳に迫る「神奈川の古墳」は11月10日囚屋。

朝日新聞神奈川版連載「神奈川の記憶」の渡辺延志記者が歴史の足跡を追う「対米戦争への道」も。

声明の公演 © NTVKB



演を聴きながら、宗教と音の深い関係に迫ります。

東大教授の市川裕さんがエルサレム滞在時の経験から「声明の公演」は11月30日金屋。

「世界」。10月13日囚屋。ドイツバロックの二大巨匠、シュッツとバッハの音楽に描かれたイエス像とは。指揮者淡野弓子さんの「音楽の中に生きるイエス」は10月27日囚屋。声の宗教といわれるイスラーム。成蹊大教授の堀内正樹さんが解説する「イスラームと音楽文化」は11月24日囚屋。仏教音楽として音楽性の高い声明。大正大講師末廣正栄さんの「仏教と声明」は11月30日金屋。

今、縄どろが見直  
 岡本太  
 員の石井  
 響田亜紀  
 う「縄文  
 なぜ縄文  
 屋。石井  
 の関係や  
 察する講

今、なぜ縄文か  
 生き方を老窓



「語  
 米  
 アメリ  
 人称の一  
 いう翻訳  
 (「イラ  
 ウエイ  
 スター  
 読で魅  
 「アメリ  
 は10月6

・ホラ



にしま  
 イテイ  
 座がス  
 とのコミ  
 通して、  
 話表現  
 語学力を  
 リサ